

“社会保障費の抑制をめざす”共同研究プロジェクト



腎臓まもる子



健康医療ライフデザイン統合研究教員センター(iC-REX)

(名古屋大学大学院医学系研究科)

1 目的

本共同プロジェクトでは、生活習慣病を起因とした疾患のうち、**慢性腎臓病（CKD）**について、市民の健診や医療、介護のデータから、高齢者を取り巻く生活環境上の課題などを解析することで、病気の重症化及び介護の重度化の要因を特定し、様々な介入プログラムを実施し、**社会保障費（医療費及び介護サービス給付費等）の抑制**、市民の**健康寿命の延伸**等を目的としています。

2 期間

令和6年7月1日から令和9年3月31日まで

3 事業内容

(1) 慢性腎臓病（CKD）の予防と重症化予防

取組内容	スケジュール		
	令和6年度	令和7年度	令和8年度
総合保健医療センターにおける人間ドック等の健診受診後の保健指導用チラシを作成し、市医師会の協力を得て、CKD患者を適切な医療へつなぐ仕組みを構築する。	チラシを作成し、市医師会へ説明する。	チラシを用いた保健指導を開始する。	受診勧奨を行う健診実施医療機関を拡充する。

【専門医療機関につなぐイメージ図】



取組内容	スケジュール		
	令和6年度	令和7年度	令和8年度
各機関（市民病院、市医師会、市薬剤師会、本市）が連携し、CKD重症化予防を推進する「あなたの腎臓まもり隊」を結成する。最初の取組みとして、薬局薬剤師の協力を得て「慢性腎臓病及び薬剤性腎障害に関する周知啓発事業」を実施する。	—	周知チラシ等を作成し、市医師会へ説明する。 市薬剤師会会員等に対し、取組に関する研修会を実施する。	「あなたの腎臓まもり隊」としてCKD重症化予防事業を拡充する。

(2) データ分析による生活改善プログラムの構築及び実施

取組内容	スケジュール		
	令和6年度	令和7年度	令和8年度
市民の医療や介護データから、高齢者を取り巻く環境上の課題や特異性を解析し、医療面で重症化や介護での重度化の要因を特定し、要因に対する介入プログラムを構築する。	人間ドック等健診、医療、介護（認定・給付）の匿名化データを名古屋大学に提供する。	分析されたデータに基づき、名古屋大学とともに支援プログラム（運動・食事・睡眠・理美容）を作成する。	作成した支援プログラムに基づき、 高齢者の保健事業と介護予防の一体的な実施事業等、既存の事業と合わせて実施する。

(3) 周知啓発

取組内容	スケジュール		
	令和6年度	令和7年度	令和8年度
世界腎臓デー※ ₁ に合わせた啓発動画を作成し、懸垂幕を設置する。	○	●	●
健康救急フェスティバルにて慢性腎臓病についてミニトークショーを実施する。		○	●
イーアス春日井において 市民公開イベント ※ ₂ を実施し、腎臓病の早期発見・早期治療の啓発活動を行う。		●	●
市内にある企業に対して、慢性腎臓病の予防に関する出前講座等を開催し、 働く世代への啓発 を実施する。 (慢性腎臓病等を予防することで、企業として社員の健康を維持し、人材損失を防ぐ)			●

○：実施済 ●：実施予定

※₁ 3月第2木曜日

※₂ 令和7年度は、令和8年3月22日実施予定【(仮称)音楽と食事、あなたの腎臓をまもりたい!!】

